



大阪国際空港ターミナル改修工事着手について

このたび、大阪国際空港ターミナル改修プロジェクト(「Speedy & Smart 都市型先進空港 ITM」)につきまして、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、お客様の利便性を高めると共に耐震性、防火性等の強化工事を行うことを目的として、2014年9月2日(火)「にプレスリリースをし、準備を進めて参りました。

2015年1月の入札手続きの過程で、資材高騰等の影響から工事内容の見直し作業を進めるとともに、その他の調整を行って参りましたが、今般、2016年2月より工事着手する運びとなりました。

関西の空の玄関口として引き続きお客様にとって利便性の高いスピーディーでスマートな都市型先進空港へ生まれ変わりますのでご期待ください。

なお、本体の改修工事に先立って関連工事から開始されますが、ターミナルビルをご利用のお客様に直接ご迷惑をお掛けする解体工事には2016年9月に取り掛かる予定となっております。具体的な時期並びに工事内容が決まりましたら、改めて事前にお知らせします。

【スケジュール】

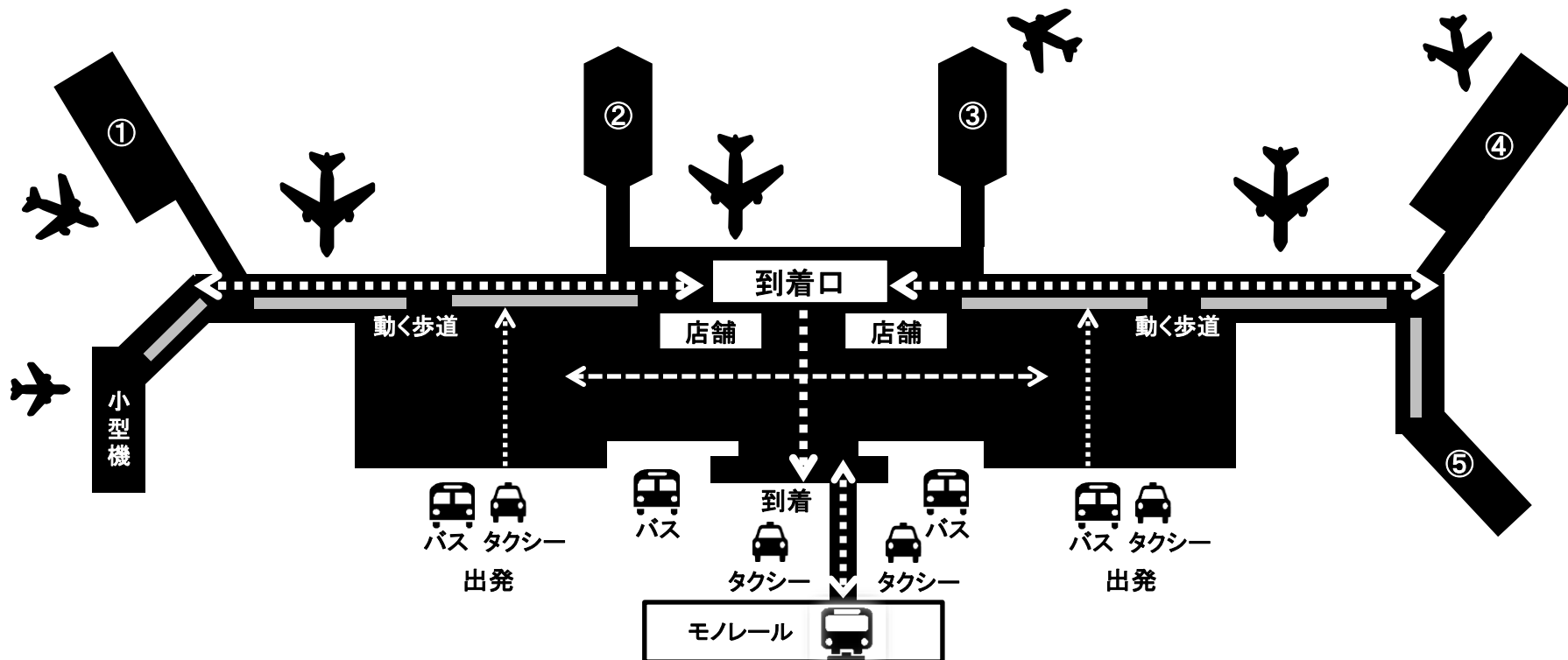
工事着工	2016年2月
中央エリア先行オープン	2018年春
グランドオープン	2020年8月(2020年3月概成)





到着口をビル2階中央へ集約

- 2か所に分散していた到着口を2階中央に集約
- ペDESTリアンデッキの改良で地上交通機関(再配置)との接続を改善
- 到着後100mで、バス、タクシー、モノレールへスピーディに乗り継ぎ
- 動く歩道を大幅に増設し、スムーズな歩行を提供
- 小型機フィンガーの新設で、機材の小型化に対応
- ビル中央の飲食、物販店舗の全面リニューアルを実施



ラウンジ空間のリフレッシュ

- ゲートラウンジ&店舗の全面リニューアルにより、くつろぎの空間を提供
- 開放感のある到着ロビーは、出迎えも楽しく店舗と一体化

魅力的な店舗展開(中央2階・3階)

- 広がった開放型の店舗(2階)と上質な空間の個店(3階)を展開
- 大阪・関西の魅力あふれる食事と銘品を提供

地域との共生、安全安心の強化

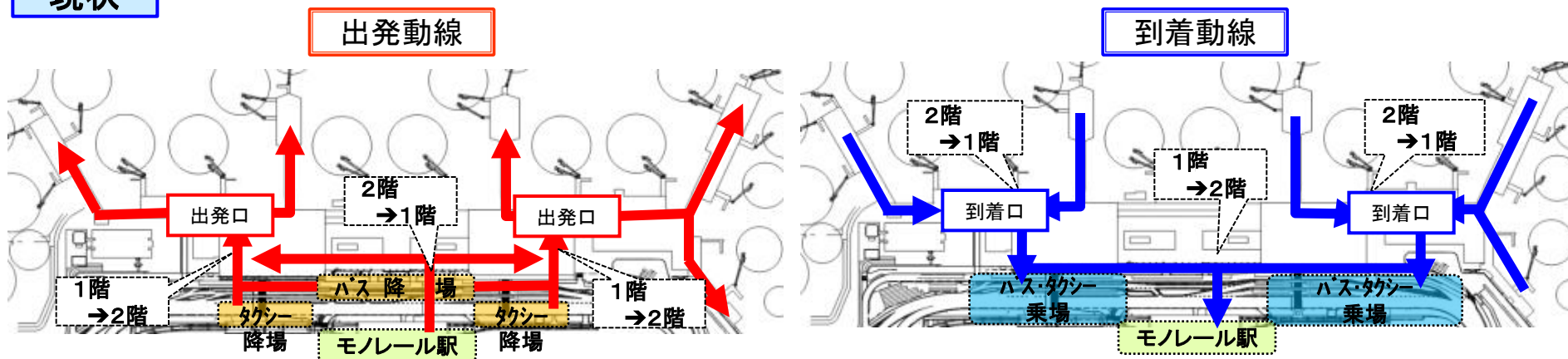
- 飛行機が間近に見える屋上展望デッキを拡張
- 全館の改修により、耐震性、防火性、避難性を強化

動線変更図(到着口の中央集約、地上交通とのスムーズな接続)

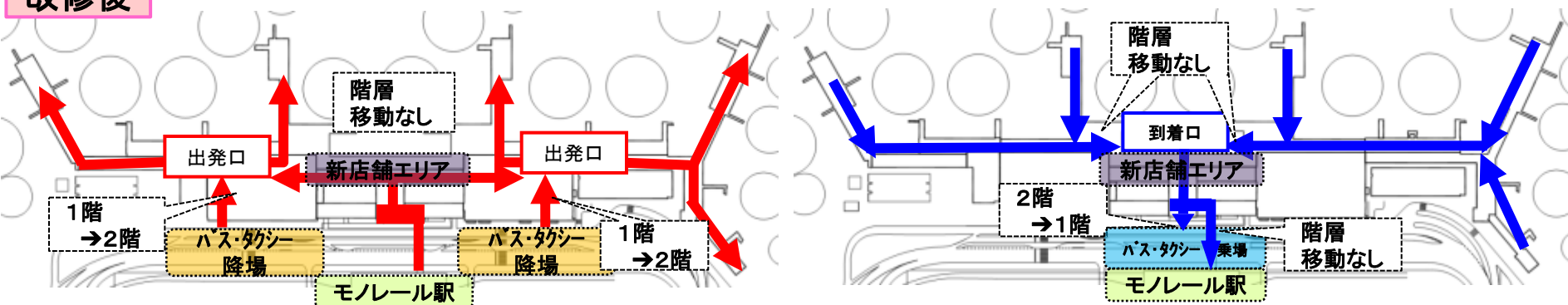


南北2箇所の到着口の中央集約、モノレール駅とビルの直結、バス・タクシー乗降場の再配置等を行う。

現状



改修後



モノレール駅とターミナルビル中央2階が直結。また、バス降場を南北ビル前へ配置することにより、出発時の乗継ぎ動線を短縮。

到着口とバス乗場を中央に集約することにより、到着時の乗継ぎ動線を短縮。(モノレール利用者の階層移動なし)。

